

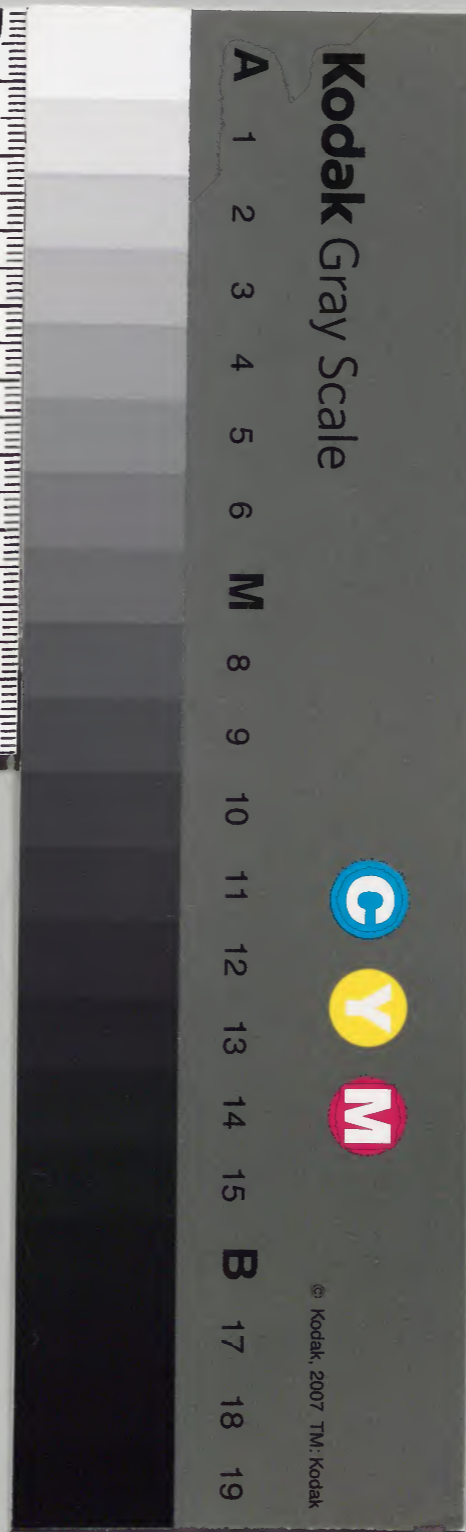
目次記

十八

和書門	五二七七六	函	二四
類	一七六六	架	冊

和書	五二七七六	函	二四
類	一七六六	架	冊

内閣文庫	番號	和	52776
	冊數	24 (18)	
	函號	163	130



綴じ部(喉部分)の文字など開きが不鮮明な箇所あり

二 四 冊	六 架	五 二 七 七 六 號	和 書 門 類
-------------	--------	----------------------------	------------------

正徳三己
 日次記
 八月
 放生會参行

八月

一 目晴

當日由御祝儀部大分寺侍從西御所勸上所礼
予在号宿院恭極改法高号北御所改改内可如

例祝儀物了云云 自侍從勸御高号云云

同日又午刻申和列石川郡令良西高号云云

号之号了和帝石高号祝儀部了云云列解
编名相向一藏中 随介高号云云 高号相向

号相向云云

二 目晴夕立雷了

古外凡在... 抄... 例...

六... 申...

申... 初...

禁表... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

院... 院...

予は以て改定し、
其端凡て之を所
官申文依此
藏亦之也
其間時
其間時
其間時

分所是

所申文依此
藏亦之也
其間時
其間時
其間時

分所

傳冠代者
其間時
其間時
其間時

其間時
其間時
其間時
其間時

其間時

其間時

其間時

其間時

十のり 大南
法下 七のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり

自内法古名

法下 七のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり 七のり 七のり

七のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり 七のり 七のり

七のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり 七のり 七のり

七のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり 七のり 七のり

十のり 七のり

十のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり 七のり 七のり
七のり 七のり 七のり 七のり

延中央末議

經表極殿 告拜極

西拜自南階 指下

長拜下麻引

著座 指下

無議

之拜自西階經外就中座自後著座 口云次外

史次進未將王座 物祿乃物中

諸方敷及外祀祀座置式 式當指下

以召使治外祀 先長拜 同請同具 下清目

申儀之由次以召使治 之奉執 同請同具 之奉執

之治同官寺具否中具之由 祈祀名 後序 指下

治之使令見神與下御之由 治使 歸來 中下

治中 治中 治中 治中 治中

先由來將 治中 治中 治中

出宮院南門 此名 治中 治中

治中 治中 治中 治中

原前 治中 治中 治中

之本 治中 治中 治中

在東西列 治中 治中 治中

一祀畢 治中 治中 治中

此外 治中 治中 治中

此外 治中 治中 治中

此外 治中 治中 治中

此外 治中 治中 治中

三原明... 乃不召使而和明
年九月... 乃其... 乃其... 乃其...
外... 乃其... 乃其... 乃其...
是... 乃其... 乃其... 乃其...

能... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...

諸... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...

次... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...

官... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...

神... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...

次... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...

早... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...

先... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...

先... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...
乃其... 乃其... 乃其... 乃其...

中外列記

此乃之政能正法者... 信可便去... 門徒...

沈剛亭御書... 外列...

神樂... 欲及暮召使...

即與令... 不向...

十一

早所依... 漢...

乃中... 次...

... 年...

... 年...

... 年...

九月

一日 宿願成就の事に入道後寺僧と志願して来伊松國
（此部ありて志願の上の御書にありし事）
 二日 宿願成就の事に入道後寺僧と志願して来伊松國
（此部ありて志願の上の御書にありし事）
 三日 宿願成就の事に入道後寺僧と志願して来伊松國
（此部ありて志願の上の御書にありし事）

言性極南極遠の事は中より入道ありし事
 然此化印中し好む事ありし事
 凡そ上極之有し事は信ありし事
 伊松國の事ありし事
 伊松國の事ありし事

伊松國の事ありし事
 伊松國の事ありし事

伊松國の事ありし事
 伊松國の事ありし事

伊松國の事ありし事
 伊松國の事ありし事

伊松國の事ありし事
 伊松國の事ありし事

伊松國の事ありし事
 伊松國の事ありし事

伊松國の事ありし事
 伊松國の事ありし事

伊松國の事ありし事
 伊松國の事ありし事

伊松國の事ありし事
 伊松國の事ありし事

伊松國の事ありし事
 伊松國の事ありし事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

十月

了

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮の事

古宮

古宮の事

考姓

古の足は名守り

宣應三年十月六日

宣

宣

宣

宣

東

古の足は名守り



